



光 和

10月号

練馬区立光和小学校

令和7年9月30日

光和小
携帯サイト



地域とともにある学校

校長 矢島 直行

2学期が始まって1か月がたちました。厳しい暑さが続いた今年の夏も朝夕には秋の気配を感じるようになりました。子供たちは落ち着いて学校生活を送っています。

先日、2年生が地域の商店を訪ねる「町たんけん」を行いました。9月はインタビュー、10月には体験と、2段階で実施するこの取り組みに、27店舗ものお店が、快く協力してくださいました。子供たち一人一人の質問に丁寧に答えてくださり、大きな学びの機会となりました。また、引率にご協力いただいた保護者の皆様のおかげで、子供たちは安全に活動することができました。3年生の「農業体験」でも、地域で農業に携わる方が、暑い中、練馬大根について分かりやすく説明し、学年の畑で種のまき方を熱心に指導してくださいました。こうした温かいご支援は、日常の様々な場面で見られます。毎日の登校を見守ってくださる保護者の皆様の存在が、子供たちの安全な学校生活を力強く支えてくださっていると感じています。さらに、6年生の移動教室に引き続き、11月の5年生移動教室でも、元PTA会長で医療従事者の方が引率補助として同行してくださることは、本当に心強いことです。これらはほんの一例ですが、「光和小の子供たちのために」と、ご多用の中、温かいご支援をくださる皆様に、心より感謝申し上げます。

子供たちが安全で楽しく学校生活を送れるのは、私たち教職員の努力だけではなく、保護者の皆様、そして地域の方々の温かいご支援があってこそです。感謝の気持ちでいっぱいです。以前にも学校だよりでお伝えしましたが、「誰かがやる」と「誰がやる」には大きな違いがあります。「自分がやらなくては」と行動してくださる皆様の温かい心に、私たち教職員も全力で応えていくよう努めてまいります。

さて、10月18日（土）は運動会です。全校スローガン「仲間と協力、全力疾走 のばらの子 笑顔のバトンをつなげよう」のもと、子供たちは互いに力を合わせ、一生懸命に練習に励んでいます。表現や団体競技は、一人では決して成功しません。全員の心が一つになってこそ、素晴らしい演技が生まれます。運動会は、子供たちと教職員、そしてPTA、保護者、地域の皆様が心をつ一つにしてこそ成功に導くことができます。練習期間中、近隣の皆様には放送の音などでご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力に感謝申し上げます。

本校の教育活動は、保護者と地域の皆様との連携に支えられています。運動会当日、子供たちが練習の成果を存分に発揮できるよう、皆様の温かいご声援をお願いいたします。

今後とも、本校の教育活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。